

令和3年度「自然体験活動利用団体研修会」

1. 趣旨

国立花山青少年自然の家を利用する団体の指導者が、施設の利用方法や、研修の目標やねらいを達成できるプログラム作成方法を理解するとともに、実際の活動プログラムを体験する。

2. 事業の概要

(1) 期 日 ①令和3年4月21日(水)〔日帰り〕

②令和3年7月16日(金)〔日帰り〕

(2) 参加者 令和3年度に利用する各団体の引率者

		20代	30代	40代	50代	60代	合計	
第1回 4月21日	男性	1名	3名	2名	0名	0名	6名	17名
	女性	5名	1名	3名	2名	0名	11名	
第2回 7月16日	男性	4名	5名	1名	2名	0名	12名	24名
	女性	1名	5名	4名	2名	0名	12名	
合計		11名	14名	10名	6名	0名	41名	

3. 企画・運営のポイント

- ①今年度自然の家を利用する各団体の引率者対象の事業。集団宿泊活動を効果的に実施するための基本的な知識や技術を身につけるとともに、研修のねらいに即したプログラムの相談を行ったり、実際に体験したりすることにより、施設利用についての理解を深められるようにする。
- ②例年、午後の選択プログラム終了後、希望者を対象に施設見学を実施していたが、今年度は午前の部前半に全員参加という形で施設見学を行う。
- ③施設利用説明、施設見学では、例年の説明に加え、感染症対策について詳しく説明を行う。

4. 日程

8:40	8:50	9:00~10:00	10:10~11:40		13:00~16:00	16:00
受付	開会行事	・施設利用説明 ・施設見学	①焼き板づくり ②野外炊事 ・カレーライス ・ピザ	昼食・休憩	①御駒山ハイキング ②ウォークラリー ③ソトどこ?OL ④グリーンウォッチング	解散

5. 主な活動



【施設利用説明】



【館内見学】



【野外炊事（カレー）】



【野外炊事（ピザ）】



【焼き板作り】



【御駒山ハイキング】



【ウォークラリー】



【グリーンウォッチング】

6. 成果と課題

(1) 参加者アンケート結果 (4 : 満足 3 : やや満足 2 : やや不満 1 : 不満)

	4	3	2	1
① 事業全体	36名(90%)	4名(10%)	0名(0%)	0名(0%)
② プログラム内容	36名(90%)	4名(10%)	0名(0%)	0名(0%)
③ 事業運営	38名(95%)	2名(5%)	0名(0%)	0名(0%)
④ 職員の指導・助言	38名(95%)	2名(5%)	0名(0%)	0名(0%)

(2) 参加者の声

- ・資料だけでは分からない道の傾斜、水の流れの速さなどが分かり、とてもよかったです。
- ・生徒に教える前に、注意点などが具体的に分かってよかったです。
- ・コロナの影響で例年との変更点があり、実際に子供たちを連れてきた際の安全や、より効果的なプログラム構成について考えることができてよかったです。

(3) 成果

- ・例年、希望者のみ参加だった施設見学を午前中の前半に設定し、全員参加にした。感染症対策について参加者に周知徹底することができた。
- ・各プログラム担当職員が、今年度改定した活動プログラム資料を活用することで、プログラム実施の際のポイントをより分かりやすく伝えることができた。
- ・1回目と2回目の各プログラム担当職員を入れ替えることで、職員が活動プログラムについて学ぶ機会ともなった。

(4) 課題

- ・1回目と2回目の事業案内を3月に一括して送付したため、2回目の開催の周知が徹底できなかった。2回目の広報に改善が必要である。

担当：企画指導専門職 黒田 守道
郡司佳代子